

★生活科・総合的な学習の時間・道徳科の学習指導案では形式が異なる部分があります。詳しくは、センターHPの「学習指導案【記入例】」及び「学習指導案作成のポイント」をご参照ください。また、特別支援学級における学習指導案については、総合支援課までお尋ねください。

第〇学年〇組 〇〇科 学習指導案

実施期間 令和〇年〇～〇月
指導者 〇〇 〇〇

1 単元（題材）の構想

単元名（題材名）を書く

単元（題材）終了後の子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習のゴールの場面や実生活で学習を生かそうとする姿を想定して記載する。 文末は「～し（ようと）している。」とする。 		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
単元（題材）の目標	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科等の書き方に合わせて、「単元」か「題材」のどちらか一方の文言を使用する。 ☆上の終了後の姿と、下の評価規準も同様 	<p>①</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活科では、 〔知識及び技能の基礎〕 〔思考力、判断力、表現力等の基礎〕に表記を変更する。 	<p>①</p>
目標に向かうための手立て	<p>○「3つのポイント」×「子どもが主体のICT」</p> <p>【めあて】</p> <p>【振り返り】</p> <p>【対話】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実態が、単元の目標に向かうための手立てとして「熊本市の目指す授業づくり3つのポイント」やICT機器の活用について書く。 「目的（何のために）」と「手立て（どのように）」を明確にする。 例) ……できるようにするために、……する。 ……することで、……できるようにする。 「目的（何のために）」は、資質・能力の育成と関連づけて書くことができる部分については、その関連がわかるように記載する。 		
子どもの実態 35人	<p>①</p>	<p>①</p> <p>②</p>	<p>①</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 学習経験や既有知識等の「学びの実態」について、単元（題材）の目標を踏まえて3つの柱で整理する。 目標に書いた①②…についての実態を、具体的に記載する。 		

単元（題材）の評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①	① ②	①
<ul style="list-style-type: none"> 目標の内容を基に、教師と子どもが共有できるよう、具体的にわかりやすく記載する。 文末は、各教科等によって示し方が異なるので確認する。 目標と実態の①②…とつながるように記載する。 		

指導と評価の計画（□時間取り扱い 本時□/□）				
課題等	次	時	主たる学習活動	評価する内容と方法等
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 単元を通して取り組む学習課題等を記載する。 </div>	1	1	○	【主】①
		2	○	【知】①
	2	3	○ ●	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・前ページの「単元（題材）の評価規準」の番号①②…と対応させる。 ・「指導に生かす評価」と「記録に残す評価」の評価場面を検討し、この欄には「記録に残す評価」を精選して記載する。評価方法については、子どもの身に付けた力が見えるような方法を工夫する。詳しくは、各教科等の【「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料】（国立教育政策研究所）をご参照ください。 ・本時の「主たる学習活動」の文頭は「●」にする。 </div>
	3	2	○	
		1	○	

2 本時の授業計画

(1) 本時の目標

書式例：「(2)展開」は各校の書式も可

点線以下は、訪問日の2日前までに完成させて提出する。

(2) 展開

過程	時間	学習活動	○主な発問・指示 ・予想される子どもの反応	○教師の支援 ◎評価	備考 ・ICT 機器等
導入	1				
		「めあて」を書く			
展開	2				
	3 (1)				
	4 (2)				
	4				
終末	5				
		2枚以内に収まるよう、簡潔に書く。			

・本時における支援等があれば、具体的に書く。

★「◎評価」の記載例

◎【思】②

.....
.....
.....している。